



桜の里／三井恵美子・画



# 伊東西

会長 稲葉雅之 副会長 市川正樹  
幹事 久保田英二

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F  
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512  
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内  
TEL・FAX 0557-37-0036  
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

## 出席報告

	会員数	出席規定 該当者	出席者	欠席者	M. U	出席率
本日	46	42	34	8		80.95%

## IMAGINE ROTARY

多様性 公平さ あらゆる人を歓迎、尊敬

2022～2023年度 R.I.会長 ジェニファー・ジョーンズ  
第2620地区ガバナー 浅原 諒 蔵

### 2022.10.28 第2064回例会 No.2064

### 松川湖屋外例会 ろうばい広場 草刈り清掃活動

#### 会長挨拶



10日ほど前のこと。夜帰宅すると、玄関前にタヌキが2匹ちょこんと座っていました。「こんなところにもいるのだな」と驚くとともに、日本昔話のようなタヌキのお出迎えにうれしくなりました。彼らは私の姿を見ると、面倒くさそうに隣の草むらへ行ってしまいましたが、その日以降、探しているのになかなか見つけられずにいます。

さて日本各地で、自然破壊や気候変動、或いは人口減少等によって、年々野生動物が市街地に現れるようになり、人間の生活圏域とダブってきました。

しかし、タヌキやこの奥野ダムで我らの大切な蠟梅を食べてしまうシカをはじめ、イノシシ、サル、キツネ等は、畑を荒らしたり、養殖魚を捕獲したり、また糞尿による汚染や病原体の媒介をする危険もある等、多くの場合、かわいそうですが害獣として扱われる厄介者です。

更に、日本各地の山間部ではツキノワグマと遭遇してしまったり、北海道の市街地を悠々と歩くヒグマの映像を見る機会が増えている現実からは、もはや身近に人間の生命を脅かす存在です。

これからの野生動物に対する人間の選択肢は、被害を被るか、駆除するか、追い払うか、共存するか、或いはイヌやネコのように手なずけるか等ですが、難しい問題です。

いずれにしても、命は大切にしたいものです。  
本日の作業、宜しくお願いします。

#### 本日の欠席者

遠藤英夫君 東端克博君 堀口武彦君  
堀野泰司君 牧野隆広君 増田真啓君  
大胡充利君 山本佳洋君

#### 委員会報告

○社会奉仕委員会

11月6日(日)地区大会

会場 静岡グランシップ中ホール

点鐘 13:00

交通 貸切バス(伊東RCとの合同)

参加される方は、詳細について本日(10/26)事務局連絡網で通知いたしました案内をご参照ください。

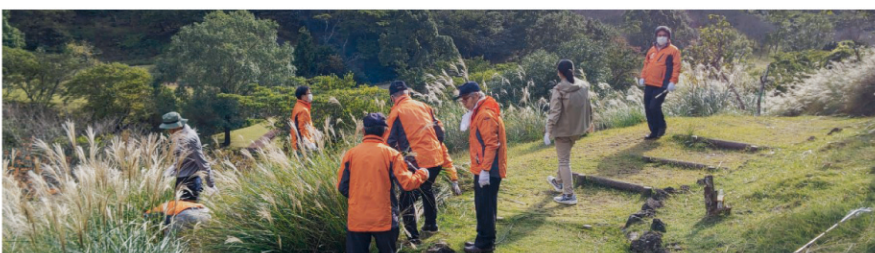
#### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか





(担当 梶原幹人)

プログラム予定

11月18日 通常例会 卓話 古谷隆憲君  
11月25日 休会